

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社クロスキャット

上場取引所 東

コード番号 2307 URL <http://www.xcat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 貴功

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営財務統括部長 (氏名) 高尾 良平

TEL 03-3474-5251

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無 決算説明動画配信のみ

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,301	△7.2	130	△55.2	149	△53.1	92	△54.4
2020年3月期第2四半期	4,633	△1.5	291	20.8	318	22.2	203	△7.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 408百万円 (115.7%) 2020年3月期第2四半期 189百万円 (△50.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	12.35	—
2020年3月期第2四半期	26.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,366	3,451	64.3
2020年3月期	5,251	3,207	61.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 3,451百万円 2020年3月期 3,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,330	6.8	650	△9.9	690	△9.5	434	△12.4	57.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしましたものから変更はございません。

2021年3月期第2四半期の業績については、本日開示した「2021年3月期第2四半期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	9,210,960 株	2020年3月期	9,210,960 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	1,708,123 株	2020年3月期	1,708,123 株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	7,502,837 株	2020年3月期2Q	7,705,453 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。